



平成26年3月7日に、
「これからの建研の役割ーグリーン・安全・ストック活用・情報ー」
 をテーマに、**建築研究所講演会を開催します**

建築研究所講演会は、年に一度（毎年3月）、建築研究所の研究成果や調査活動の報告を通して、住宅・建築・都市分野の最新の技術情報を広く一般の方々に提供するために開催しているものです。今回は、テーマを「これからの建研の役割ーグリーン・安全・ストック活用・情報ー」とし、平成26年3月7日（金）に有楽町朝日ホールにおいて開催いたします。

日時	平成26年3月7日（金）10:30～16:20（開場10:00）
会場	有楽町朝日ホール（東京・有楽町マリオン11階）
テーマ	これからの建研の役割ーグリーン・安全・ストック活用・情報ー
入場料	無料（事前登録不要です。入場は先着順とさせていただきます。）

○ 建築研究所からの講演

グリーンイノベーション、安全・安心、ストック活用、情報化をキーワードに、建築研究所がこれから果たしていくべき役割や、住宅・建築・都市分野における研究開発に関する最新の情報をいち早くご紹介いたします。

高齢化に対応する安定した地域居住のためのまちづくり手法	住宅・都市研究グループ 主任研究員 樋野公宏
制度的・技術的側面からみた建築ストック活用促進のための研究	材料研究グループ 主任研究員 濱崎仁
建築物の確認審査における電子申請対応とBIM応用の可能性	建築生産研究グループ 主任研究員 武藤正樹
火災被害軽減に向けた取り組みの現状と課題	防火研究グループ グループ長 萩原一郎
建築物の竜巻被害軽減に向けた研究と課題	構造研究グループ 主任研究員 喜々津仁密
建築の省エネ性能評価と設計法の今後	環境研究グループ グループ長 澤地孝男

○ 特別講演

いずみひろと
和泉洋人 氏

内閣総理大臣補佐官（国土強靱化及び復興等の社会資本整備、地域活性化並びに健康・医療に関する成長戦略担当）



今回は、内閣総理大臣補佐官の和泉洋人氏をお迎えして、「国土強靱化及び成長戦略の取組みについて」というタイトルで特別講演をしていただきます。

工学博士。専門は住宅・建築・都市政策。内閣官房都市再生本部事務局次長、国土交通省大臣官房審議官、国土交通省住宅局長、内閣官房地域活性化統合事務局長、内閣官房参与（国家戦略担当）等を経て、現在、内閣総理大臣補佐官をつとめ、国土強靱化及び復興等の社会資本整備、地域活性化並びに健康・医療に関する成長戦略を担当。慶應義塾大学先導研究センター特任教授、政策研究大学院大学客員教授及び東京大学まちづくり大学院教授を兼任。

2001 年度都市住宅学会論文賞（「地区計画策定による土地資産価値増大効果の分析」）、2004 年度都市住宅学会及び不動産学会著作賞（「容積率緩和型都市計画論」単著 2002 年 1 月 信山社）。1976 年旧建設省入省以来、住宅・建築・都市分野にかかる 34 件の法律改正・新法の制定を担当。

※ 詳細は、今後、ポスター、チラシ、ホームページでご案内します。
また、上述の内容については変更する場合がありますので、予めご了承ください。

（内容の問合せ先）

独立行政法人 建築研究所

所属 企画調査課

氏名 阿部、池田

電話 029-879-0632 (阿部)

029-879-0638 (池田)

E-mail kikaku@kenken.go.jp